

## 取扱説明書

### SNZファインフィルター 50 (120M/200M)

- 製品をお使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。
- 特に安全に関する記述は、注意深くお読みください。
- この取扱説明書は、必要な時にすぐ取り出して読めるように大切に保管しておいてください。

住化農業資材株式会社

## 【本製品を安全にご使用頂くために】

本製品を安全にご使用頂くためには材料、配管、機構などを含めた圧力機器に関する基礎的な知識を必要とします。

知識を持たない人や誤った取扱いが原因で引き起こされた事故に関して、当社は責任を負いかねます。

お客様によって使用される用途は多岐にわたるため、当社ではそれらすべてを把握することができません。

ご使用条件によっては、性能が発揮できない場合や事故につながる場合がありますので、

お客様が用途、用法に合わせて製品仕様の確認および使用法をよく理解してから使用可否を判断してください。

本製品には、さまざまな安全策を実施していますが、お客様の誤った取扱いによって、

事故につながる場合があります。

そのようなことがないためにも、必ず取扱説明書を熟読し、内容を十分に

ご理解いただいたうえでご使用ください。

### 1. 注意事項

- 1) 製品仕様についてはカタログを参照ください。
- 2) 直射日光が当たる場所での使用は避けてください。
- 3) 使用圧力は、1.0MPa(10.2kg/cm<sup>2</sup>)以上にならないようにしてください。
- 4) 周囲温度が65°C以上になる所での使用は避けてください。
- 5) ナイロン樹脂を使用していますので、有機溶剤等の雰囲気中では絶対に使用しないでください。
- 6) 仕様に応じた適切な送水ポンプを選定ください。



**誤ったポンプを選定すると、性能が発揮できない場合や本体の破損等、事故につながる場合があります。**

### 2. フィルター仕様

表1. ファインフィルター仕様

ろ材	メッシュ：特殊ナイロン不織布（白色網状） 支持ろ材：ディスクフィルター（80メッシュ、ろ材色黄色）
最大流量	400 L/min
最高使用圧力	1.0MPa(10.2kg/cm <sup>2</sup> )

### 3. 取付および操作方法

#### 【取付方法】

- 1) 水の流れが製品に表示されている矢印の方向になるように取付けてください。
- 2) 必ずフィルターの排気弁が上向き(ハウジングの印刷文字が読める方向)になる様に取付けてください。(図1)
- 3) 配管にはシールテープまたはシール剤をしますが、ネジ先端から2山程度残して使用し、管内や機器内部にテープ屑やシール剤の残材が入り込まないように気を付けてください。(図2)



フィルターを逆向き、横向きに取り付けると性能が発揮できない場合や本体の破損につながります。

#### 【操作方法】

- 1) バックルに安全ピンが確実に挿入されていることを確認してください。(図1)
- 2) バルブ1を閉めた状態で、送水ポンプを起動してください。(図1)
- 3) 排気弁を開いた状態で、バルブ1をゆっくり開き、フィルタ内部に通水してください。(図1)
- 4) エア抜きが完了したら、排気弁を閉めてください。  
圧力計1にて適正使用圧力(1.0MPa(10.2kg/cm<sup>2</sup>)以下)であることを確認してください。(図1)
- 5) バルブ2を開き、2次側に送水してください。(図1)
- 6) 使用後は、送水ポンプを停止し、フィルター内部の残圧を抜いてください。



通水開始時は、必ず排気弁を開放(バルブ開)し、エア抜きを実施してください。  
エア抜きが不十分な場合、圧縮された空気により、本体が破損し、事故になる場合があります。



急激に通水した場合、衝撃圧(ウォーターハンマー)が生じ、本体が破損し、事故になる場合があります。



バックルが不意に外れることを防止するために、バックルの『安全ピン』を必ず差し込んでください。



使用後、残圧を抜かない場合、常に高圧がかかり、破損につながる恐れがあります。

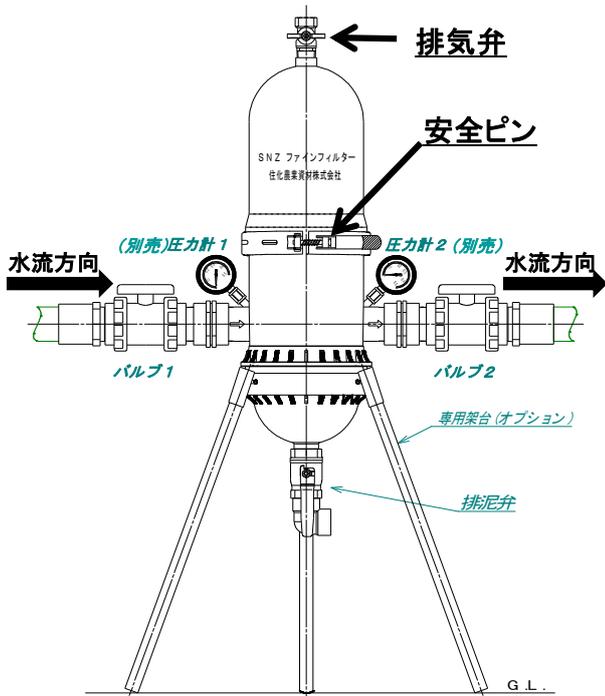


図1. ファインフィルター取付方法

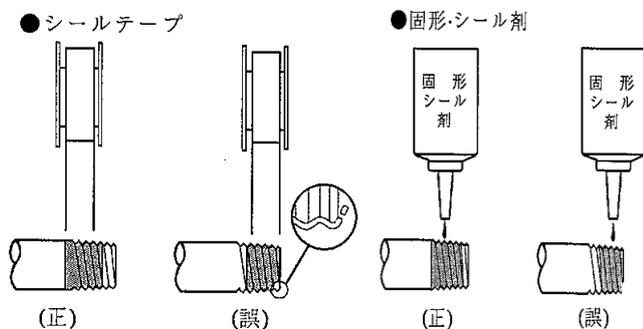


図2. 配管シール要領

#### 4. 保守

送水ポンプを止めて、排泥弁などで、残圧排出をし、フィルター内に圧力がないことを必ず確認してから各部品の取り外しを行ってください。

##### 4-1. 定期点検(洗浄方法)

安定した性能を保つために定期的の下記の洗浄を行ってください。

◎差圧(圧力計1と圧力計2の差)が0.1MPa(1.0kg/cm<sup>2</sup>)を超えたら実施して下さい。

##### 【捕集物が砂等の場合】

バルブ操作だけで洗浄できます。

- 1) 排气弁と排泥弁を開け、バルブ2を閉じてください。(図3)
- 2) その状態で5～10秒程度通水してください。  
流量は100L/min程度が目安です。
- 3) 排气弁から水が出始めたら、排气弁を閉じ、同時に通水を停止すると排泥弁から捕集物が排出されます。
- 4) 1)～3)の操作を繰り返すと効果的です。  
洗浄後はバルブ2を開けてください。



排气弁を閉じたまま、排泥弁を開くと捕集物が噴き出すことがあります。たいへん危険です。特に水圧が高い状態(0.1MPa(1.0kg/cm<sup>2</sup>)以上)での洗浄はご注意ください。

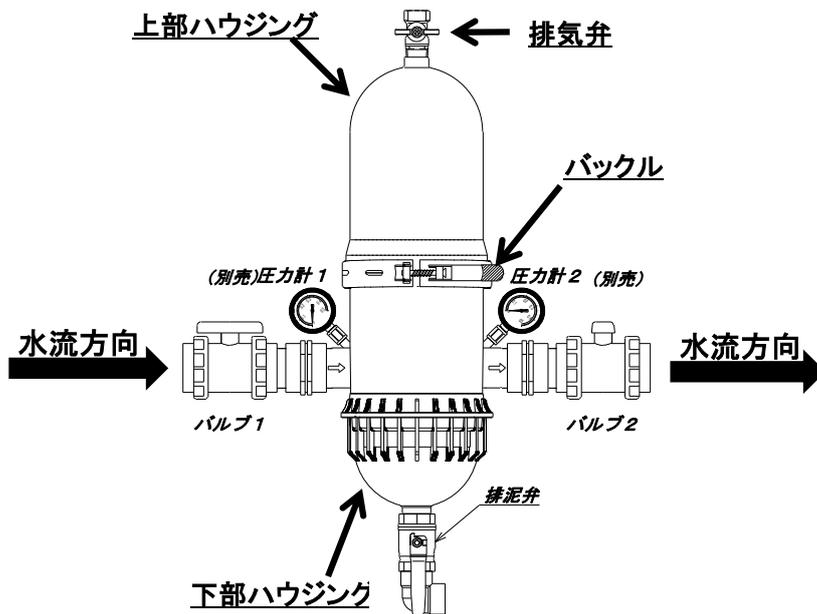


図3. 各部品名称

**【捕集物が有機物(藻類)の場合】**

バルブ操作だけでは十分に洗浄出来ない事があります。

- 1) 排気弁を開け、バックルを取り外して、上部ハウジングを取外してください。
- 2) 汚れが著しい場合は、本体に支持ろ材を付けたままホースで水を掛け軽く汚れを落としてください。(図4)



汚れが付いた状態で、支持ろ材を取り外した場合、**汚れが2次側配管に混入します。**

- 3) メッシュを付けた状態で本体から支持ろ材を引き抜いてください。
- 4) メッシュは外さず、支持ろ材に付けた状態で柔らかいスポンジ・タオル等でメッシュ表面を洗浄して下さい。



メッシュ(特殊ナイロン不織布)洗浄にタワシ、ブラシ類を使用した場合、**メッシュが破損する恐れがあります。**

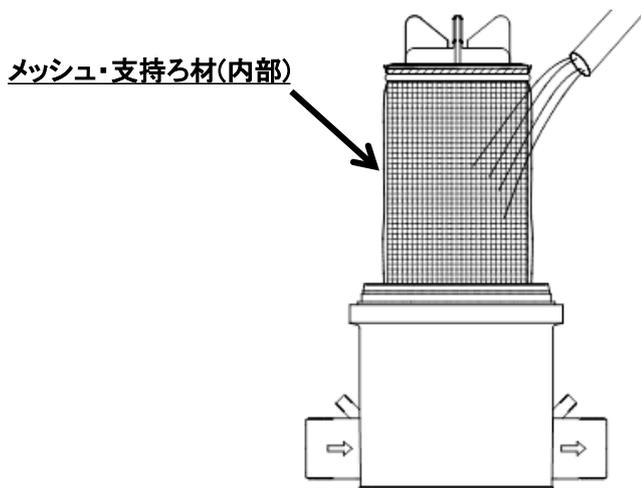


図4. フィルタ洗浄方法

**1)～4)の洗浄にて汚れが取り除けない場合は、さらに分解して洗浄してください。**

- 5) メッシュを止めている上下2個の『ゴムバンド(太いO-リング)』を取り外し支持ろ材からメッシュを抜いてください。(図5)
- 6) 支持ろ材の『ろ材上ふた』を緩めると、ディスクフィルターが広がります。(図6)『ろ材上ふた』を緩めてもディスクはバラバラになりません。
- 7) ディスクフィルターは、きれいな水で十分に洗い流してください。
- 8) ディスクの汚れが著しい場合は、ブラシ等で擦って洗浄してください。
- 9) メッシュの汚れが著しい時は、家庭用中性洗剤で洗浄後、水洗いしてください。



**メッシュ(特殊ナイロン不織布)洗浄にタワシ、ブラシ類を使用した場合、メッシュが破損する恐れがあります。**

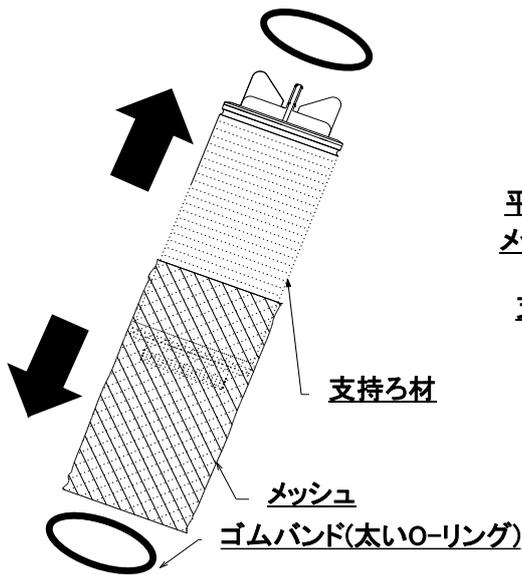


図5. メッシュ取り外し方法

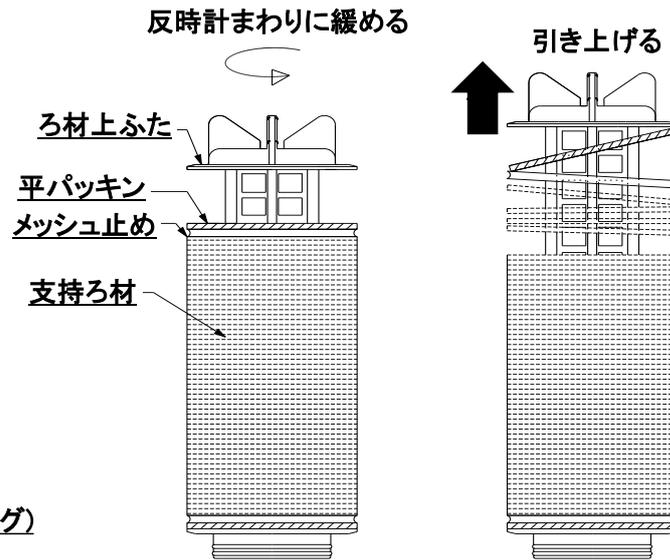


図6. ディスク取り外し方法

10) 洗浄が終わったら、逆の手順で組み立ててください。

- ・支持ろ材の上ふたをしっかりと締めて固定してください。
- ・メッシュを支持ろ材に被せ、ゴムバンドで固定してください。
- ・取り付けたる材を、下部ハウジングにしっかりと差込んでください。
- ・正しい位置に『パッキン』を取付け、上部ハウジングを取付けてください。(図7)



パッキン取付部に砂や異物が付着していると、パッキンの劣化を早めたり、漏水の原因となります。



パッキンが上部ハウジングからはみ出さない様に注意してください。パッキン保護(かみ込み防止)や、ハウジングの装着を容易にするため、市販の『シリコンスプレー』、『シリコングリス』をパッキン表面に塗布して下さい。(予備パッキンを1個付属しています。)



バックルを嵌めて、『安全ピン』を忘れず差し込んで下さい。

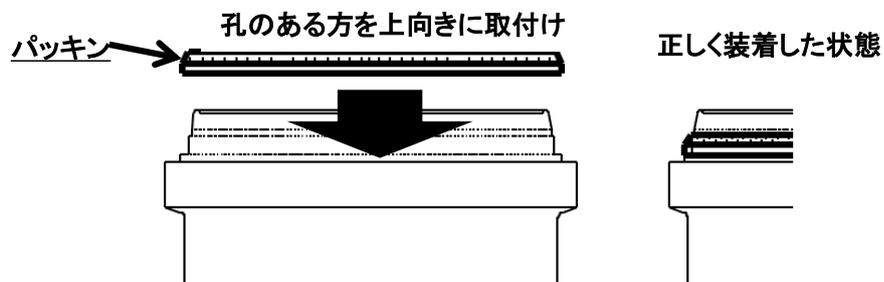


図7. パッキン装着方向と取付位置



定期的に洗浄しない場合、内圧が高くなり、破損し、事故になる場合があります。



誤った組立のまま使用すると破損、事故になる場合があります。



本体にクラック、傷、その他劣化が認められた場合は、新品と交換してください。そのまま使用すると破損し、事故になる場合があります。



本製品を廃棄する際は、各自治体の廃棄処分方法に従ってください。

## 5. 消耗および交換部品

部品名称	品番	推奨交換時期
パッキン		2年
ゴムバンド		2年
メッシュ		2年

推奨交換時期は、使用環境、使用状況により異なります。

お問い合わせは、お近くの弊社営業所までお願い致します。

住化農業資材株式会社 灌水資材部

大阪本社	大阪府中央区高麗橋4-6-17	06-6204-1241
北海道営業所	北海道江別市江別太698	011-382-2541
東日本営業所	栃木県小山市駅東通り2-37-3	0285-23-1935
四国営業所	愛媛県新居浜市惣開町5-1	0897-32-3648
九州営業所	熊本県菊池市旭志麓612	0968-37-4450

住化農業資材株式会社

## 取扱説明書

SNZファインフィルター 80(120M)

- 製品をお使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。
- 特に安全に関する記述は、注意深くお読みください。
- この取扱説明書は、必要な時にすぐ取り出して読めるように大切に保管しておいてください。

(2017.08.01)

## 【本製品を安全にご使用頂くために】

本製品を安全にご使用頂くためには材料、配管、機構などを含めた圧力機器に関する基礎的な知識を必要とします。

知識を持たない人や誤った取扱いが原因で引き起こされた事故に関して、当社は責任を負いかねます。

お客様によって使用される用途は多岐にわたるため、当社ではそれらすべてを把握することができません。

ご使用条件によっては、性能が発揮できない場合や事故につながる場合がありますので、

お客様が用途、用法に合わせて製品仕様の確認および使用法をよく理解してから使用可否を判断してください。

本製品には、さまざまな安全策を実施していますが、お客様の誤った取扱いによって、事故につながる場合があります。

そのようなことがないためにも、必ず取扱説明書を熟読し、内容を十分にご理解いただいたうえでご使用ください。

### 1. 注意事項

- 1) 製品仕様についてはカタログを参照ください。
- 2) 直射日光が当たる場所での使用は避けてください。
- 3) 使用圧力は、0.5MPa(5.1kg/cm<sup>2</sup>)以上にならないようにしてください。
- 4) 周囲温度が65°C以上になる所での使用は避けてください。
- 5) ナイロン樹脂を使用していますので、有機溶剤等の雰囲気中では絶対に使用しないでください。
- 6) 仕様に応じた適切な送水ポンプを選定ください。



**誤ったポンプを選定すると、性能が発揮できない場合や本体の破損等、事故につながる場合があります。**

### 2. フィルター仕様

表1. ファインフィルター仕様

ろ材	メッシュ：特殊ナイロン不織布（白色網状） 支持ろ材：ディスクフィルター（80メッシュ、ろ材色黄色）
最大流量	600 L/min
最高使用圧力	0.5MPa(5.1kg/cm <sup>2</sup> )

### 3. 取付および操作方法

#### 【取付方法】

- 1) 水の流れが製品に表示されている矢印の方向になるように取付けてください。
- 2) 必ずフィルターの排気弁が上向き(ハウジングの印刷文字が読める方向)になる様にと取付けてください。(図1)
- 3) 配管にはシールテープまたはシール剤をういますが、ネジ先端から2山程度残して使用し、管内や機器内部にテープ層やシール剤の残材が入り込まないように気を付けてください。(図2)



**フィルターを逆向き、横向きにと取付けると性能が発揮できない場合や本体の破損につながります。**

【操作方法】

- 1) バックルに安全ピンが確実に挿入されていることを確認してください。(図1)
- 2) バルブ1を閉めた状態で、送水ポンプを起動してください。(図1)
- 3) 排気弁を開いた状態で、バルブ1をゆっくり開き、フィルタ内部に通水してください。(図1)
- 4) エア抜きが完了したら、排気弁を閉めてください。  
圧力計1にて適正使用圧力(0.5MPa(5.1kg/cm<sup>2</sup>)以下)であることを確認してください。(図1)
- 5) バルブ2を開き、2次側に送水してください。(図1)
- 6) 使用後は、送水ポンプを停止し、フィルター内部の残圧を抜いてください。

 通水開始時は、必ず排気弁を開放(バルブ開)し、エア抜きを実施してください。  
エア抜きが不十分な場合、圧縮された空気により、本体が破損し、事故になる場合があります。

 急激に通水した場合、衝撃圧(ウォーターハンマー)が生じ、本体が破損し、事故になる場合があります。

 バックルが不意に外れることを防止するために、バックルの『安全ピン』を必ず差し込んでください。

 使用後、残圧を抜かない場合、常に高圧がかかり、破損につながる恐れがあります。

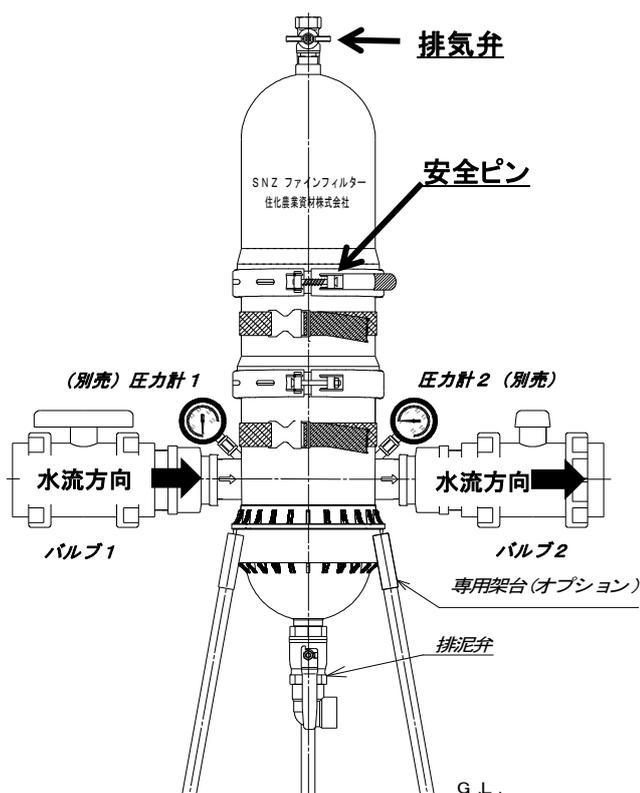


図1. ファインフィルター取付方法

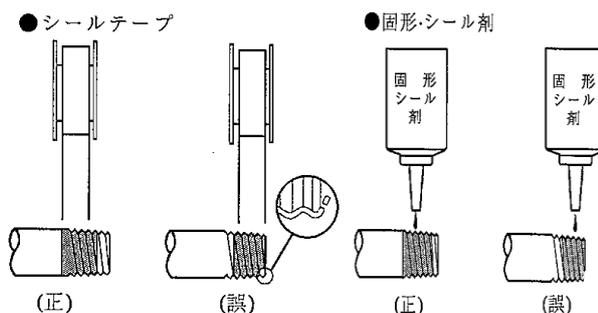


図2. 配管シール要領

## 4. 保守

送水ポンプを止めて、排泥弁などで、残圧排出をし、フィルター内に圧力がないことを必ず確認してから各部品の取り外しを行ってください。

### 4-1. 定期点検(洗浄方法)

安定した性能を保つために定期的の下記の洗浄を行ってください。

◎差圧(圧力計1と圧力計2の差)が0.1MPa(1.0kg/cm<sup>2</sup>)を超えたら実施して下さい。

#### 【捕集物が砂等の場合】

バルブ操作だけで洗浄できます。

- 1) 排気弁と排泥弁を開け、バルブ2を閉じてください。(図3)
- 2) その状態で5～10秒程度通水してください。  
流量は100L/min程度が目安です。
- 3) 排気弁から水が出始めたら、排気弁を閉じ、同時に通水を停止すると排泥弁から捕集物が排出されます。
- 4) 1)～3)の操作を繰り返すと効果的です。  
洗浄後はバルブ2を開けてください。



排気弁を閉じたまま、排泥弁を開くと補集物が噴き出すことがあります。たいへん危険です。特に水圧が高い状態(0.1MPa(1.0kg/cm<sup>2</sup>)以上)での洗浄はご注意ください。

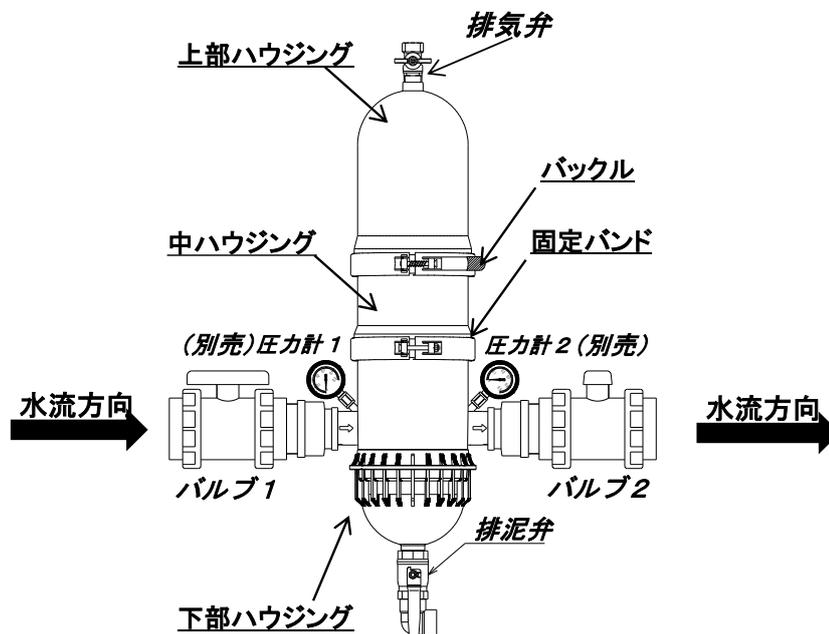


図3. 各部品名称

**【捕集物が有機物(藻類)の場合】**

**バルブ操作だけでは十分に洗淨出来ない事があります。**

- 1) 排気弁を開け、バックルを取り外して、上部ハウジングを取外してください。
- 2) 汚れが著しい場合は、本体に支持ろ材を付けたままホースで水を掛け軽く汚れを落としてください。(図4)



**汚れが付いた状態で、支持ろ材を取り外した場合、  
汚れが2次側配管に混入します。**

- 3) メッシュを付けた状態で本体から支持ろ材を引き抜いてください。
- 4) メッシュは外さず、支持ろ材に付けた状態で柔らかいスポンジ・タオル等でメッシュ表面を洗淨して下さい。



**メッシュ(特殊ナイロン不織布)洗淨にタワシ、ブラシ類を使用した場合、メッシュが破損する恐れがあります。**

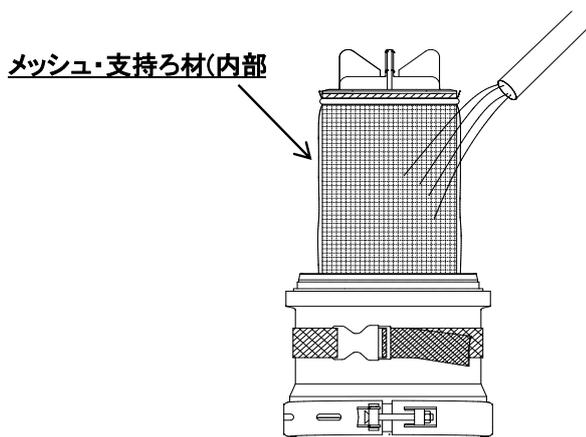


図4. フィルタ洗淨方法

**1)~4)の洗淨にて汚れが取り除けない場合は、さらに分解して洗淨してください。**

- 5) メッシュを止めている上下2個の『ゴムバンド(太いO-リング)』を取り外し支持ろ材からメッシュを抜いてください。(図5)
- 6) 支持ろ材の『ろ材上ふた』を緩めると、ディスクフィルターが広がります。(図6)『ろ材上ふた』を緩めてもディスクはバラバラになりません。
- 7) ディスクフィルターは、きれいな水で十分に洗い流してください。
- 8) ディスクの汚れが著しい場合は、ブラシ等で擦って洗淨してください。
- 9) メッシュの汚れが著しい時は、家庭用中性洗剤で洗淨後、水洗いしてください。



**メッシュ(特殊ナイロン不織布)洗淨にタワシ、ブラシ類を使用した場合、メッシュが破損する恐れがあります。**

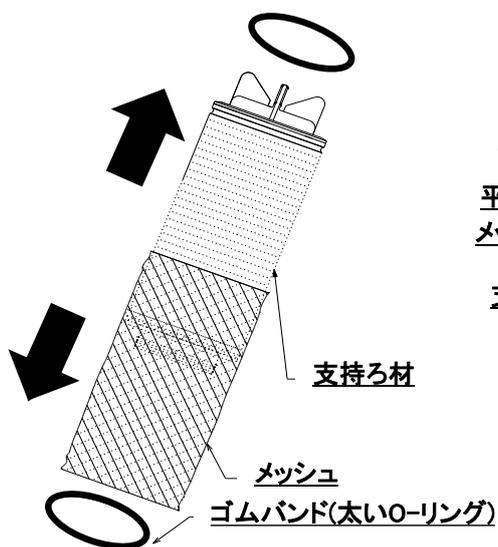


図5. メッシュ取り外し方法

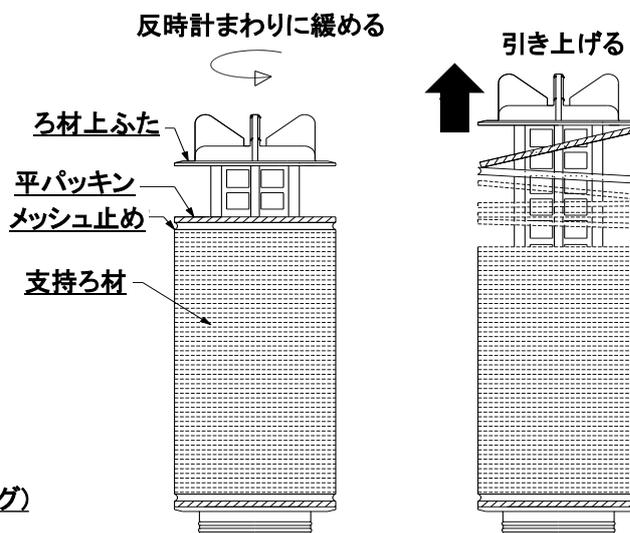


図6. ディスク取り外し方法

- 10) 洗浄が終わったら、逆の手順で組み立ててください。
- ・支持ろ材の上ふたをしっかりと締めて固定してください。
  - ・メッシュを支持ろ材に被せ、ゴムバンドで固定してください。
  - ・取り付けたるろ材を、下部ハウジングにしっかりと差込んでください。
  - ・正しい位置に『パッキン』を取付け、上部ハウジングを取付けてください。(図7)



パッキン取付部に砂や異物が付着していると、パッキンの劣化を早めたり、漏水の原因となります。



パッキンが上部ハウジングからはみ出さない様に注意してください。パッキン保護(かみ込み防止)や、ハウジングの装着を容易にするため、市販の『シリコンスプレー』、『シリコングリス』をパッキン表面に塗布して下さい。(予備パッキンを1個付属しています。)



バックルを嵌めて、『安全ピン』を忘れず差し込んで下さい。



図7. パッキン装着方向と取付位置

-  定期的に洗浄しない場合、内圧が高くなり、破損し、事故になる場合があります。
-  誤った組立のまま使用すると破損、事故になる場合があります。
-  本体にクラック、傷、その他劣化が認められた場合は、新品と交換してください。そのまま使用すると破損し、事故になる場合があります。
-  本製品を廃棄する際は、各自治体の廃棄処分方法に従ってください。

## 5. 消耗および交換部品

部品名称	品番	推奨交換時期
パッキン		2年
ゴムバンド		2年
メッシュ		2年

推奨交換時期は、使用環境、使用状況により異なります。

お問い合わせは、お近くの弊社営業所までお願い致します。

住化農業資材株式会社 灌水資材部

大阪本社	大阪府中央区高麗橋4-6-17	06-6204-1241
北海道営業所	北海道江別市江別太698	011-382-2541
東日本営業所	栃木県小山市駅東通り2-37-3	0285-23-1935
四国営業所	愛媛県新居浜市惣開町5-1	0897-32-3648
九州営業所	熊本県菊池市旭志麓612	0968-37-4450